

溝上 慎一の教育論(動画チャンネル) No29

## #1 日本の大学における教養教育・一般教育の歴史 —吉田文先生(早稲田大学教授)にインタビュー—

溝上 慎一 Shinichi Mizokami, Ph.D.

学校法人桐蔭学園 理事長  
桐蔭横浜大学 教授

<http://smizok.net/>  
E-mail [mizokami@toin.ac.jp](mailto:mizokami@toin.ac.jp)

学校法人河合塾 教育研究開発本部 研究顧問

【プロフィール】1970年幸生まれ。大阪府立茨木高校卒業。神戸大学教育学部卒業、1996年京都大学助手、講師、准教授、2014年教授を経て2018年に桐蔭学園へ。桐蔭横浜大学学長(2020-2021年)。京都大学博士(教育学)。

\*詳しくはスライド最後をご覧ください

※本動画チャンネルは溝上が個人的に作成・提供するものです。  
公益財団法人電通育英会の助成を受けて行われています

## (ご紹介)



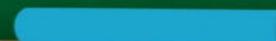
吉田 文

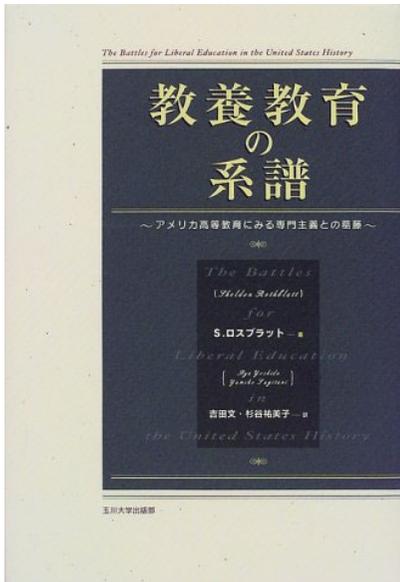
よしだ あや

早稲田大学 教育・総合科学学術院 教授

東京大学大学院教育学研究科博士課程修了。  
博士（教育学） 専門は教育社会学

日本教育社会学会 前会長、日本学術会議会員





ロスブラット, S. 1999 教養教育の系譜—アメリカ高等教育にみる専門主義との葛藤— (吉田文・杉谷祐美子訳) 玉川大学出版部



吉田文 (2013). 大学と教養教育—戦後日本における模索— 岩波書店

それではご覧ください

# 1. 個人的な経験

- 1991 : 大学設置基準の大綱化 ; 自由化政策のはじまり⇒カリキュラム編成の自由化 (一般教育科目の廃止)
- あちこちの大学の知人たちが右往左往⇒これって何? (研究者生活を始めた頃…無知も甚だしい)
- 少し調べると…
  - 第二次世界大戦後の日本の高等教育 : ドイツモデルからアメリカモデルへ。eg.3年制から4年制へ、一般教育 (48単位) の導入 + 専門教育 (76単位) = 卒業124単位
  - 1956年 : 大学設置基準における規程 : 一般教育 = 人文科学 (12単位) + 社会科学 (12単位) + 自然科学 (12単位) + 外国語 (8単位) + 保健体育 (4単位)

## 2. Research question

---

- もう少し調べていくと…日本の一般教育は常に問題含み。
  - 政府の審議会答申における一般教育批判
    - ‘一般教育は重要なのに、それが大学教育のなかで実現されていない’
  - 一般教育担当教員の文句（一般教育担当教員と専門教育担当教員は分化、教養部という学部でない組織）
    - ‘なぜ、われわれは学内で差別されねばならないのか’
- \* なぜ、日本に導入された一般教育は常に問題を孕む存在でありつづけたのか？
  - ⇒研究があまりない。細々と研究…。

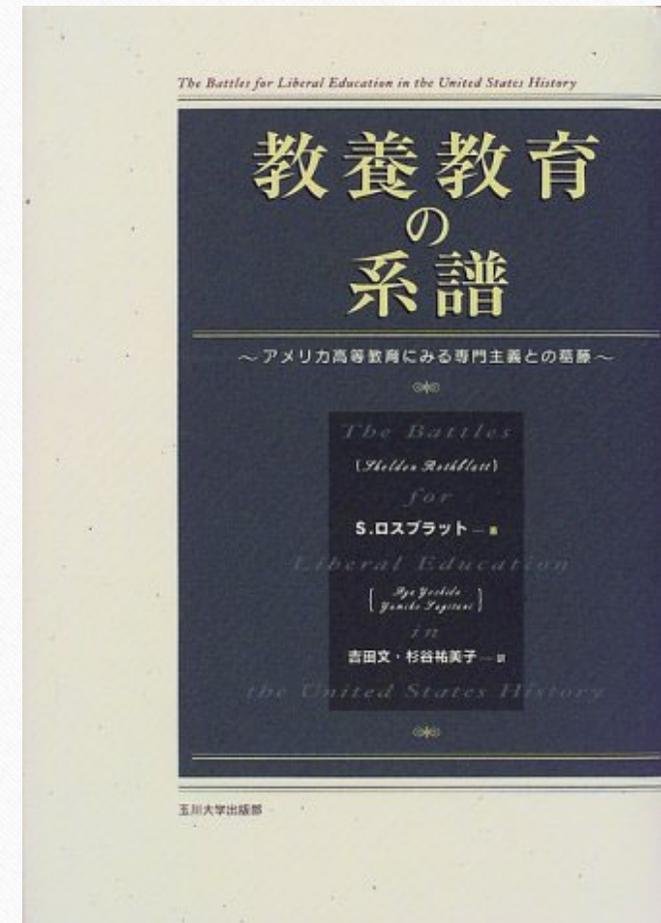
### 3. アメリカで学ぶ

---

- 本家本元のアメリカではどうなっているのか？⇒アメリカに行こう！
- カリフォルニア大学バークレイ校高等教育研究センターでの2年間（センター長：シェルダン・ロスブラット）  
（大変リッチな環境：前センター長マーチン・トロウ、前カリフォルニア大学総長クラーク・カー、諸外国の高等教育研究者の頻繁な訪問）
- 結果として、アメリカでも決して、上手くいっているわけではないが、2側面から必須とされている。
  - **Liberal educationの理念**：人格形成（character formation）。高等教育を受けた者の共通性(educated citizen) のために、職業と直結しない教育が必須。
  - **教育システムの構造的問題**：後期中等教育の進学準備教育を前期高等教育で実施。

## 4. 1つの成果

- シェルダン・ロスブラットの6本の論文を青山学院大学の杉谷裕美子教授と翻訳・出版。
- シェルダン・ロスブラット：バークレイ校の歴史学教授、イギリスの大学、特にliberal educationの歴史が専門、アメリカのliberal educationにも精通。
- アメリカのliberal educationの理念と構造的ジレンマ（breadthとdepth、generalとspecial）を伝えたかった。
- 某新聞の書評：‘難解’



## 5. 対する、日本

- 日本を描かねば…
- 目的・内容・接続・組織の4次元をWWII後～2000頃までの4つの時期に区分して分析。
- アメリカとは異なり、専門教育用の組織に一般教育を導入という日本故の構造的桎梏（カリキュラム問題+教員組織問題）を引きずりつつ、一般教育の在り方を模索してきた歴史。
- 他方で、一般教育は、日本の高等教育の大衆化に寄与してきたと考えたが、もう少し考察する必要。

